

## [16\_04]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468076>

---

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 16 (4), 1983-07-25. 九州大学大型計算機センター  
バージョン：  
権利関係：



# Q&A

この欄には、センター利用に関する質問と回答を掲載している。質問はQで示し、回答はAで示す。Qの後の5桁の数字（質問番号）は、最初の2桁が広報の巻を、次の1桁が号を、最後の2桁がその号での質問通し番号を示している。なお、センター利用についての質問には、業務係（電話 2518）または受付（センター2階、電話 2520）に用意している質問票をご利用下さい。

**Q16401** Calcomp HCB Sで作成した図面を日本語ラインプリンター（NLP）に出力する図形出力変換Ⅱ（PSPCNV2）における、制御カードのXYカードBLKNOオペランドの使用法を知りたい。又、作画データの区切りは `call plot(,999)`、`call plot(,,-3)`の内どちらか？

**A** NLPに出力するためにデータセットに出力された図形情報データにはグラフ番号という項目が与えられています。グラフ番号は、HCB Sオープンルーチン `plots` により1に初期化され、以後 `call plot(x,y,-3)` と呼ばれる毎に、1を加えられますので、複数の図面をグラフ番号で区分することができます。ここで、図形情報データをNLPに出力する単位をNLP図面と定義しておきます。1 NLP図面はXYカードNOLMTオペランドを指定しない限りNLP 1頁に作図されます。XYカードのBLKNOのオペランドはグラフ番号とNLP図面との対応を定義するものです。BLKNO=( $i_1, i_2$ )とすると最初の1~ $i_1$ のグラフ番号を持つ図面を1 NLP図面とし、以後 $i_2$ 個ずつのグラフ番号を1 NLP図面としグラフ番号が尽きるまで処理します。このオペランドを省略するとすべてのグラフ番号のデータを1 NLP図面に作図し、BLKNO=(1,1)とすると、すべてのグラフ番号の異なる図面を1 NLP図面とします。`call plot(x,y,-3)`を単に新しい図形の開始の意味で使用している場合はBLKNO=(1,1)の指定をするべきです。

**Q16402** ロギング情報をとる場合、使用言語によって自動改行が実行されるようである。例えば、PL/Iを使用した場合、必ず1行改行される。なぜPL/Iでは1行改行されるのか。

**A** Fortran の出力では、出力レコードが改行コード付で行われるのに対し、本例のPL/IのPUT出力では、改行なしの出力レコードと改行コードのみの出力レコードに分割されて行われています。ロギングの収集方法は、1出力レコードを無条件に1レコードとして、データセットに出力しており（レコードのコードすべてを判定しながら処理すると、オーバーヘッドが増加し、効率低下を招くため）、このようなロギング結果になります。なお、PL/Iの出力でも、レコード転送（WRITE文による出力）では、空白行がロギングされることはありません。